

麻しんの発生状況

1) 麻しん施設別発生状況(学校等での休校・学級閉鎖など) (平成 25 年 1 月 8 日現在)

	大阪府	全国
平成 21 年 4 月 5 日～ (8 月 2 日～29 日除く)	0	0
平成 22 年	0	0
平成 23 年	0	0
平成 24 年	0	2

2) 麻しん届出数 (大阪府全域) (平成 25 年 3 月 5 日現在 NESID に登録されている数)

	大阪府	全国
平成 21 年	5 7	7 4 1
平成 22 年	2 9	4 5 5
平成 23 年	1 2	4 3 4
平成 24 年	4	2 8 5

年齢別内訳 (平成 2 4 年 大阪府全体)

	大阪府
10代	1
30代	2
50代	1

3) 麻しん発生届病型内訳 (大阪府全域) (平成 24 年 1 月 17 日現在)

	麻しん (検査診断例)	修飾麻しん (検査診断例)	麻しん (臨床診断例)
平成 21 年	1 4	1 5	2 8
平成 22 年	1 4	1 0	5
平成 23 年	7	3	2
平成 24 年	3	0	1

4) 麻しん検査診断について

(府内 (大阪市環境科学研究所・堺市衛生研究所含む) 麻しんウイルス検査事例数)

(平成 25 年 1 月 17 日現在)

	麻しん届出数及び疑い事例数 (現在 NESID に登録されている数)	府内 3 衛生研究所 検査診断実施症例数 (検査診断実施割合, %)
平成 21 年	7 2 (5 7)	1 9 (2 6)
平成 22 年	5 1 (2 9)	2 8 (5 5)
平成 23 年	9 3 (1 2)	8 6 (9 2)
平成 24 年	1 0 1 (4)	9 5 (9 4)

5) 平成24年における麻しんの流行について

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号。以下「感染症法」という。）第12条第1項の規定による麻しん患者の届出数について、東京都（特に23区の南西部）及び埼玉県、神奈川県、千葉県の首都圏4都県で全体の57%をしめた。

2012年の麻しんによる学校休業報告は2件で、9月に宮崎県の集団発生事例で小学校と中学校の臨時休校措置が取られた。

2012年都道府県別病型別麻しん累積報告数（感染症発生動向調査 2013年3月5日現在）

○東京：85件、愛知県：39件、埼玉県：30件、神奈川県：24件 千葉県：23件）

（参考 大阪府：4件 全国13位）